

**株式会社インバスケッ研究所は、
自宅学習型「新入社員向け教材」を無料提供いたします**

～ 集合型研修が困難な企業様からの受付を開始 ～

日本で唯一、リーダー層に必要な能力を測定するツール「インバスケッ」を専門的に研究・開発し、年間40,000冊以上の教材を全国へ届けている株式会社インバスケッ研究所（本社：東京・江東区、代表取締役社長：鳥原 隆志、以降インバスケッ研究所）は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う自宅待機等によって新入社員研修の実施が困難となっている状況を憂慮し、多くの新社会人が学習の機会を損なわないよう、自宅学習型のインバスケッ教材を無料で提供いたします。

インバスケッ研究所は、仕事においても生活においてもよい判断をすることによって多くの人が満足感を得ることができると考え、幅広い層の方のステップアップをサポートするインバスケッ教材の開発研究を続けております。4月は新社会人が第一歩を踏み出す大事な時期ですが、例年どおりの集合型研修の実施は困難が予想されています。そこで、インバスケッ研究所は少しでも多くの学びの機会を確保いただけるよう、自宅学習型のインバスケッ教材を無料提供することで、新入社員の意欲的なスタートに貢献してまいります。

▼ 無料提供する教材

教材：①事前課題テキスト（社会人としての心構え、基礎知識を身につけるためのテキスト）
②インバスケッ問題集「BASIS（ベイシス）」

利用方法：自宅学習や、講師が添削する通信教育。集合研修でもご利用いただけます

提供数：1社様10セットまで

※コピーしてのご使用は禁止しております

申込期限：2020年4月30日

申込方法：下記URLよりお申し込みください

<https://www.inbasket.co.jp/contact>



事前課題テキスト



インバスケッ問題集
「BASIS（ベイシス）」

■インバケットとは

インバケットとは、1950年代にアメリカ空軍で導入されたトレーニングツールで、決裁がされていない書類が入った「未処理箱」を意味します。制限された時間内に主人公の立場になりきり、様々なトラブルを的確に、かつ迅速に、精度高く処理を行うことができるかを測るビジネスシミュレーションゲームです。従来の“知識詰め込み”型の研修とは異なり、それまでに行われた教育・研修内容を“実践につなげることができる”というのが大きな特長です。国内外で関連書籍 85 万冊が発行される「管理職の適性能力を養うグローバルツール」として導入が進んでいます。国内では、官公庁や大学・大企業はもちろん、中小企業などにも広がりを見せ、すでに 800 社以上で導入されています。

■インバケット・トレーニング

トレーニングは研修とアセスメントで構成されます。

研修はこれまでに習得した知識やスキルを活用するアウトプット型の研修となります。受講者は実際の業務の現場に即したシミュレーションの中で、架空の会社の、ある役職に突然任命された主人公という役割を割り振られます。その役職の前任者が残した仕事（案件）を、制限時間内に、いかに的確に処理できるかが課題です。その処理方法や処理内容によって、受講者の能力値とその発揮度を測定します。そしてグループワークや自己評価、講師からのフィードバックなどから自身の課題を認識していきます。



研修の様子 1



研修の様子 2

アセスメントでは、まずインバケット試験の回答から、判断・行動を抽出し、独自の評価システムによりきめ細かくスコアリングします。その結果を具体的に分析、評価することで受験者の仕事の進め方や判断スタイル、今後の課題を抽出します。アセスメント結果を研修の中でフィードバックすることにより大きな気付きを得ることができ、問題解決力の習得に繋げていきます。また、スコアリングは管理職やリーダークラス選抜時の補助データとして活用することができます。



スコアリングの例 1

総合評価スコアランキング INBVS 株式会社(1/15)19ト 開発部

氏名	総合評価スコア	判断力	実行力	対人能力	計画力	対業務能力	対顧客能力	対社内能力	対社外能力
1 田中 大	5.2	4.8	4.8	5.8	5.0	4.0	4.8	3.8	4.8
2 佐藤 大	4.3	4.8	4.7	3.7	3.8	3.7	4.8	3.8	3.7
3 田中 大	4.3	4.4	3.7	3.7	4.4	3.8	3.7	3.4	3.7
4 田中 大	3.9	3.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
5 田中 大	3.9	4.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
6 田中 大	3.5	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
7 田中 大	3.4	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
7 田中 大	3.4	4.1	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
9 田中 大	3.4	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
10 田中 大	3.2	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
11 田中 大	2.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
12 田中 大	2.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
13 田中 大	2.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
14 田中 大	2.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
15 田中 大	2.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
16 田中 大	2.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
17 田中 大	2.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
18 田中 大	2.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
19 田中 大	2.4	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
20 田中 大	2.1	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
20 田中 大	2.1	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
22 田中 大	2.1	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
23 田中 大	2.0	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
24 田中 大	1.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

スコアリングの例 2

■新入社員向け教材

今回ご提供する教材は、新入社員研修で利用することを想定した、事前課題テキストとインバスケット問題集「BASIS (ベイシス)」のセットとなります。事前課題テキストは、インバスケットで実際の業務をシミュレーションする前に、社会人としての心構え、基礎知識を身につけるための教材です。インバスケット問題集「BASIS (ベイシス)」は、架空の携帯電話販売店「BASIS MOBILE」の入社3か月目の販売員として上司からの指示、事務処理業務、他店舗からの依頼事項などへの対応を行うものです。設定時間 60 分の問題集となっており、解説書と評価シートを添付しております。これらの教材は自宅学習用としてはもちろん、講師の方が添削する通信教育や集合研修としても利用することができます。

目次	
第1章 なぜ働くのかを考える	
(1) 社会人として必要な3つの心構え	3
(2) 自分の向かう方向を考える	5
(3) ワーク・ライフ・バランスを考える	7
第2章 企業・組織を知る	
(1) 企業・組織が目指しているもの	8
(2) 企業・組織が提供するもの	10
第3章 社会人としての基礎知識を知る	
(1) 挨拶と自己紹介	13
(2) 食だしなみ	16
(3) 基本マナー	18
(4) 報連相	26
(5) プレゼンテーション	29
(6) 情報活用	32
第4章 社会人基礎力を鍛える	
(1) 社会人基礎力	34

事前課題テキスト

あなたの置かれた立場

あなたは大手通信会社のグループ会社BASIS MOBILEに勤める
鈴木美咲、入社1年目の新入社員です。
あなたは学生時代にアルバイトで、ファーストフード業界で販売・接客の楽しさを経験しました。また、あなた自身が大の携帯電話好きであることから、知名度の高いベイシスを志望し、無事に内定をもらいました。そして今年の春、入社しました。
今回の就職は両親も安定性のある会社に入ったと喜んでくれています。

あなたは入社して1か月間、本社で教育を受け、5月から現場研修として、販売店の心斎橋店に配属になりました。失敗もたくさんしましたが、最近では先輩や上司から少しずつ褒められるようになりました。今は徐々に仕事を覚えて携帯電話やスマートフォンの販売を担当し、接客の他にも製品の発注や店内の飾りつけなども少しずつ任せてもらえるようになりました。数日前には店舗で行うイベントの企画の手伝いもお願いされました。

インバスケット問題集
「BASIS (ベイシス)」

■インバスケット研究所

◆会社概要

社名：株式会社インバスケット研究所

代表：代表取締役社長 鳥原隆志

所在地：東京本社（法人部門のみ）〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32 タイム24ビル17階

大阪本社 〒599-8237 大阪府堺市中区深井水池町3152 KU深井オフィスビル4階

URL：<https://www.inbasket.co.jp/>

◆事業内容

- ・インバスケット法を用いた個人・法人向け教材開発・販売
- ・インバスケット法を用いた人材育成、並びに能力開発に関する各種セミナー
- ・講習会・研修会の企画・開催、並びに運営・管理
- ・インバスケット法を用いたヒューマンアセスメントに関する情報、並びにサービスの提供
- ・マーケティングリサーチ業務、及び経営コンサルタント業務

<本件の問い合わせ先>
株式会社インバスケット研究所
広報担当：岸本
houjin@inbasket.co.jp